

子どもの社会性を育むための地域づくり事業
【特定非営利活動法人 しまね子どもセンター・健康福祉部青少年家庭課少子化対策推進室】

取組の背景	事業概要
<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの社会性・コミュニケーション力不足 ○地域における子どもの役割・社会参加の機会が少ない ○「子どもの社会参加型活動」という視点での参画度合の状況把握ができていない 	<p>地域での子どもの体験活動は、おとながカリキュラムを用意し、子どもはその活動に「お客さん」として参加するだけのものが多く、子ども自らが創造し、協調する中で成し遂げる実体験が不足している。子どもの社会参画の視点からの調査・分析により現状を把握し、関係団体との協議を行う中で、「おとなの関わり方が変わることが子どもの社会性を育てることにつながる」という共通認識に至ったため、地域のおとなが子どもとの関わり方を学び、子どもの社会参画をすすめるための事業を実施。</p> <p align="center">実施団体と行政それぞれの役割分担</p> <p>子どもセンター : 講演会実施・子どもの社会参画調査実施・ワークショップ実施・子どもの社会参画をすすめる白書2013編集・編集会議の運営・担当課協議・運営委員会の運営</p> <p>少子化対策推進室: 子どもの社会参画取り組み団体の紹介・仲介(市町村・学校・公民館・子ども会・企業) 県の関係課(社会教育課・しまね暮らし推進課・中小企業課)との連絡調整・NPOと協議・運営委員会に参画</p>

主な事業内容	事業の主な成果	工夫・ノウハウ
<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの参画調査 県内における子どもの社会参加型活動の状況把握 ○講演会 地域で育む子どもの社会性の意義を伝える ○ワークショップ 子どもの社会参加をすすめるためのワークショップ ○「親子で参画できるプログラム」開発 プログラム2「つくってあそぼっ!」 ○子どもの社会参画をすすめる白書2013 市民・行政や企業を巻き込む材料となるデータ・資料別冊: ワークシート(子どもの社会参画をすすめるためのしまね版おとなのフィルター2013) 子どもの社会性を育むための実例集 	<ul style="list-style-type: none"> ○島根県における子どもの社会参画の現状を把握する実態調査 →回収サンプル数 666/1700 39.2% ○子どもの社会性の芽を育むために地域で実施できる「親子で参画できるプログラム」開発 →プログラム2「つくってあそぼっ!」 ○地域のおとなが子どもの社会参画を学ぶ →講演会・ワークショップ参加80名 ○子どもの社会参画をすすめるためのしまね版おとなのとび箱・おとなのフィルター2013作成 	<ul style="list-style-type: none"> ○担当課との協働体制 企画の段階からの話し合い・協働研修・定期的な協議 ○モデル地域(雲南市) 親子で参画できるプログラムの開発 モデル地域円卓会議 ○関係課との連携・協議 (社会教育課・しまね暮らし推進課・中小企業課) ○県子ども・子育て支援推進会議への事業紹介 ○子育て支援ネットワークとの連携(30団体)

<p align="center">今後の活動方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域少子化対策強化交付金(国)を活用した事業展開 ○子ども・子育てに関する次期県計画の施策・事業に位置付けた計画的な推進 ・地域で白書と子どもの社会参画をすすめるためのワークシート説明会 ・親子で参画できるプログラム: プログラム1・2実施 プログラム3開発 ・子どもの活動に関わるおとな(ファシリテーター)養成講座実施
--------------------------------------	---